

のぼる 倉 実 ししくら登 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

12月県議会一般質問

様々な意見「教育振興基本計画」策定を を聴き

千葉県花見川区選出の宍倉登（ししくら のぼる）
県議は、12月定例議会の一般質問に登壇し、教育問
題や東葛・湾岸ゾーンの活性化、道路問題など、多
項目にわたって県民・市民の立場から県執行部の考
え方をただしました。その概要をお伝えします。

宍倉議員 令和2年2月
に策定した「第3期千葉県
教育振興基本計画」に基づ
き、本県教育振興の取組み
が進められてきたが、現代
社会は、社会経済のグローバ
ル化やデジタル化が急速に進
展するなど、これまでには想
像できないスピードで変化し



12月県議会一般質問に登壇した宍倉議員

東葛・湾岸ゾーンの活性化を図れ

宍倉議員 県の長期計画
である総合計画では、県内
を6つのゾーンにわけて、県
づくりの方向性を示してい
る。

このゾーンの中でも、千葉
市を含む東葛・湾岸ゾーン
は、昭和25年の川崎製鉄、
現JFEスチールの千葉市

埋立地への進出決定に始ま
る臨海部への工業集積や「幕
張新都心構想」に基づく幕
張地域の発展などにより、
本県の成長に大きく貢献し
てきた。

最近でも、幕張豊砂駅の
開業、来年春の「仮称」ら
らアリーナ東京ベイの開業

予定などがあり、今後も発
展が見込まれる。さらに5
月には「新湾岸道路整備促
進期成同盟会」が設立され
たところであり、湾岸地域
の渋滞解消に向けて動き始
めた。

県には、こうした東葛・
湾岸ゾーンの将来を見据え

っており、こうした変化にしっ
かりと対応した教育の果た
す役割は重要となっている。
また、不登校や貧困、ヤ
ングケアラー、日本語指導
が必要な児童生徒など、子
どもが抱える困難が多様
化・複雑化する中で、多様
な教育ニーズへ対応し、誰一
人取り残さない教育を実現
していくことも必要である。

国では、新たな教育振興
基本計画を今年6月に閣議
決定した。そして、千葉県
教育振興基本計画は来年度
が最終年度となる。

こうした状況や課題を踏
まえ、県民をはじめ、様々
な方々の意見を聴きながら、
次期計画の策定を進めるべ
きと考える。

そこで何う。次期千葉県
教育振興基本計画の策定は
どのように進めていくのか。
教育長 県教育委員会

は、次期計画の策定に向け
て、本県教育の目指すべき
方向性や施策のあり方など
について意見を聴くため、
学識経験者や産業界の代表
等による有識者会議を設置
し、先月9日に第1回の会
議を開催しました。

今後は、同会議の意見の
ほか、市町村や関係団体
県民の皆様からも幅広く意
見を伺うとともに、国の新

宍倉議員 全国的に人口
減少や高齢化が課題となる
中、都市をコンパクト化し、
持続可能なまちづくりを行
う重要性が増している。

そのような中、懸念され
るのは千葉市にもある「大
規模団地」の衰退である。
団地の中には、スーパーや

たうえで、しっかりと、この
地域の活性化に取り組んで
いただきたいと考える。
そこで何う。県では、東
葛・湾岸ゾーンの活性化に
向けて、今後、どのように
取り組むのか。

現在、当ゾーンでは、物
流をはじめとする様々な施
設の立地が進んでおり、ま
た、県でも、千葉港の整備
や、新湾岸道路の具体化に
向けた国への要望などの取
組を行っているところであ
り、さらなる発展が期待さ
れております。

たな教育振興基本計画や県
の総合計画等を踏まえ、策
定作業を進めていきたいと
考えています。

今年度中に、10年後の本
県教育の目指す姿や基本目
標等の骨子を取りまとめ、
その後、目標達成に向けた
施策等を検討し、令和6年
度末までに新たな計画を策
定してまいります。

次期計画の策定に
あたっては、県民を
はじめ、様々な方々からの
意見を聴きながら、千葉県
らしい計画となるよう要望
する。

公民館、学校など施設が整っ
ているところもあり、団地
周辺を含めて再整備を図る
べきである。

ついては、県とし
ても積極的に取組
み、持続可能なまちづくり
を進めていただくよう要望
する。

今後、東葛・湾岸ゾー
ンにおける多様な産業と都
市機能の一層の充実などを
図ることで、首都圏での都
市間競争における優位性を
高め、県全体の経済発展や
活性化につなげていきます。

新湾岸道路の開通
など、将来を見据え
ながら、東葛・湾岸ゾー
ンの進むべき方向性を考え、
活性化を図っていただきた
い。

● 県政や市政についてあなたの声を聞かせてください！ HPもご覧ください。・・・<http://shishikura-noboru.jp/>

ししくら登 事務所

〒262-0032
千葉市花見川区幕張町3-892
TEL043-271-0606
FAX043-271-0605

